

工事成績評定表 [完成 ・ 出来形 ・ 中間]

平成 ■年 ■月 ■日作成

工事名	〇〇〇工事													完成年月日	平成 ■年 ■月 ■日						
契約金額	△△△		受注者名	〇〇〇〇(株) 代表取締役 〇〇 〇〇										工期	平成 〇年 〇月 〇日 ~ 平成 △年 △月 △日						
考査項目		監督職員 (完成)					検査職員 (出来形・中間)						検査職員 (完成)					細目別評定加減点 ①×0.5+②×0.2+③×0.3 又は①×0.5+③×0.5			
		氏名 〇〇 〇〇					氏名						氏名 △△ △△								
項目	細別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般		+1.5	0	-3.0	-6.0															
	II. 配置技術者	+1.8	+0.9	0	-3.0	-6.0															
2. 施工状況	I. 施工管理		+1.5	0	-3.0	-6.0	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15	
	II-1. 工程管理A	+1.2	+0.6	0	-3.0	-6.0															
	II-2. 工程管理B	+4.0	+2.0	0	-3.0	-6.0															
	III-1. 安全対策A	+1.8	+0.9	0	-3.0	-6.0															
	III-2. 安全対策B	+6.0	+3.0	0	-3.0	-6.0															
	IV. 対外関係	+1.8	+0.6	0	-1.5	-3.0															
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+1.2	+0.6	0	-1.5	-3.0	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	
	II. 品質	+1.2	+0.6	0	-1.5	-3.0	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	
	III. 出来ばえ						+5.0		+2.5		0	-5.0		+5.0		+2.5		0	-5.0		
4. 工事特性	I. 工事特性 ※2	+6.0~0 (0.0)																			
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※2	+3.0~0 (0.0)																			
6. 社会性等	I. 地域への貢献等 ※3	+4.0~0 (0.0)																			
加減点 小計 ※1		①加減点計= 0.0 点					②加減点計= 点						③加減点計= 0.0 点					④加減点計= 0.0 点			
7. 基本評定点計		_____ 点 ○出来形・中間検査があった場合 :65+④(① 0.0 点×0.5+② 0.0 点×0.2+③ 0.0 点×0.3)= 65.0 点 ただし、②(出来形、中間)が2回以上あった場合は平均点 ○出来形・中間検査がなかった場合:65+④(① 0.0 点×0.5+③ 0.0 点×0.5)= 65.0 点																			
8. 法令厳守等 ※3		— 点																			
9. VE評価(VE追加点+5点)※4		+ 点																			
10. 評定点 ※5		_____ 点 ○7. 基本評定点計 (0 点) -8. 法令遵守等 0 点) +9. VE評価 (0 点) = 0 点																			
所見		(主任監督職員)							(総括監督職員)							(検査職員)					

- ※1 各評点 (①~③) は小数第1位まで記入する。
- ※2 工事特性及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述方法とし、加点点評価のみとする。
- ※3 社会性等の評価では地域への観点から、加点点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点点評価のみとする。
- ※4 VE適用工事のVE追加点は、監督職員が評定する。この場合、評定点合計が100点を超えることがあってもよい。
- ※5 評定点は、四捨五入により整数とする。
- ※ 各考査項目ごとの採点は、別紙「工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表」による。